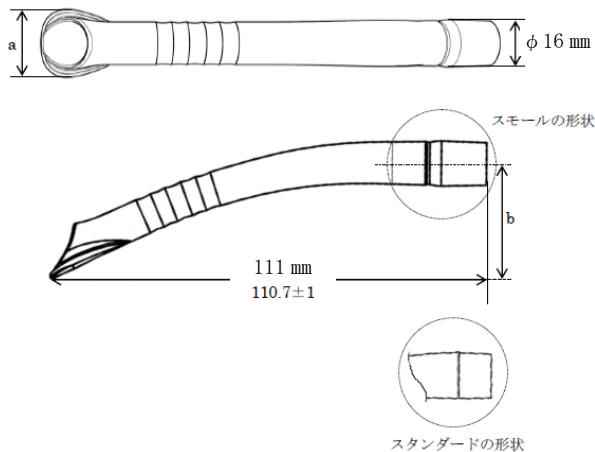


機械器具 51 医療用嘴管及び体液誘導管
一般医療機器 再使用可能な歯科用吸引カニューレ 38759000

バキュームチップ

【形状・構造及び原理等】

スモールサイズとスタンダードサイズがある。



	a	b
スモール	16.5 mm	30.1 mm
スタンダード	23 mm	43.6 mm

原材料：ポリプロピレン

【使用目的又は効果】

歯科用ユニットの吸引管に連結して口腔内に貯留する水分や切削片を除去するために用いる。

【使用方法等】

＜使用前準備＞

以下のとおり、高圧蒸気滅菌をする。

温度	圧力	時間
134℃	0.216 MPa	5 分

＜使用方法＞

1. 本品の径(φ16mm)に適合する歯科ユニットの吸引管に装着する。
2. 歯科用ユニットを操作して、適時吸引を行う。
3. 吸引管から取り外し、洗浄、消毒及び滅菌を行う。

【使用方法等に関連する使用上の注意】

- ・ 歯科用ユニットの吸引管に確実に接続し、がたつきがなく簡単に外れないことを確認してから使用すること。
- ・ 本品を口腔内に強く押し当てて使用しないこと。また、継続的な局部への吸引を行わないこと。
- ・ 使用中に少しでも異常を感じた場合は、使用を中止して廃棄すること。

【使用上の注意】

【重要な基本的注意】

- ・ 処置中は本品のみならず接続している関連機器全般と患者の状態を常に監視し、異常が検知された場合は直ちに治療を中止して適切な処置を行うこと。

【保管方法及び有効期間等】

【保管方法】

洗浄、滅菌後の製品は、水分を除去し、十分乾燥させてから、滅菌状態を保つことができる容器に入れて保管する。

【耐用期間】

使用回数に関わらず、ヒビ、割れ等の損傷、硬さの変化等の劣化が見られたら使用せず廃棄する。

【保守・点検に係る事項】

＜洗浄、消毒、及び滅菌方法＞

1. 目視で確認できる汚れ、血液や唾液等をブラシ等で蒸留水や洗剤で取り除く。
2. 汚れが除去されていることを確認後、プラスチック用の消毒剤を用いて薬液消毒を行う。
3. 蒸留水ですすぎ、乾かす。
4. フィルターペーパーを敷いた滅菌トレイに置くか、滅菌パウチに入れ、134℃、0.216 MPa、5 分で高圧蒸気滅菌を行う。

- ・ 薬液消毒を行う時は、薬剤の添付文書に記載された使用上の注意を守ること。
- ・ 高圧蒸気滅菌器内の取扱説明書を参照し、適切な条件、状態で滅菌を行うこと。
- ・ 他の製品と接触しないこと。また、滅菌器の壁から離して置くこと。
- ・ 高温(134℃以上)での乾燥は、本品の材質に影響を与えるので、乾燥工程は高温で行わないこと。

＜使用者による保守点検事項（日常点検）＞

外観、硬さの変化等の劣化状態を毎使用前後に確認すること。

- ・ 日常点検にて異常を感じた場合は、使用せず廃棄すること。
- ・ 本機器を廃棄する場合は、感染性廃棄物となるため、必ず地方自治体毎に定められた条例・規則に従って廃棄処分をすること。

*【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業：カボプランメカジャパン株式会社

製造業者：デュールデンタル社 (Duerr Dental SE)

国名：ドイツ